

## 女性器切除の根絶のための

## 国際デー International Day of Zero Tolerance for FGM



女性器切除（FGM）は、古くからの伝統であり、女の子と女性の人権を奪う行為です。2012年12月、国連で2月6日をFGMの事実を広め、行動を起こしていくための日と決めました。

## FGMってなんだろう？

FGMとは、**女の子や女性の性器の一部を切除する慣習のこと**。毎年およそ**300万人**の女の子の心身が傷つけられています。



FGMは女性の成人への通過儀礼、結婚への準備と考えられています。しかし実際には、**出産が困難**になったり、**死**をもたらす場合もあります。HIV/エイズなどの**病気に感染**しやすくなったり、**月経困難症**という病気にかかることも。精神的にも深い衝撃を与えるこの慣習は、**まだ幼い乳幼児にも**行なわれています。

## 29か国で行われています。

FGMは、下の29か国、**主にアフリカ諸国**で行われています。世界保健機関（WHO）によると、ジブチ、エジプト、ギニア、ソマリアの4か国では国の90%以上の女性がFGMを受けているそうです。

ベナン、ブルキナファソ、カメルーン、中央アフリカ共和国、チャド、コートジボワール、ジブチ、エジプト、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ガーナ、ギニア、ギニアビサウ、イラク、ケニア、リベリア、マリ、モーリタニア、ニジェール、ナイジェリア、セネガル、シエラレオネ、ソマリア、スーダン、トーゴ、ウガンダ、タンザニア、イエメン



## 危険性は減少。被害者は増加？！

現在、FGMが行われている国に住む女性の3分の2、男性の3分の2近くが、FGMを止めるべきだと考え、女の子がFGMを受ける**危険性は、約30年前と比べて3分の1ほど減少**しました。しかし、世界の人口はどんどん増えています。今の減少率のままだと、FGMを受ける15歳～19歳の女の子が、2013年は年間360万人だったのが2050年には年間660万人（1.8倍の増加）となる恐れがあるとされています。

そしてWHOは、2016年5月にFGMに被害者に対してどのように治療すべきかを定めた、初のガイドラインを発表しました。医者がFGMの危険性を深く考えていないことも問題とされています。

Together, We Can CHANGE the World  
はじめてみよう！あなたにできること。

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

- ・FGMの伝統について詳しく調べよう。
- ・29か国のうち1か国以上をリサーチして発表しよう。

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。

アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント

検索

